

ようこそ！  
横濱プロバス倶楽部へ

## ご入会の葉

当倶楽部は、2021年に創設20周年を迎えました。新しく入会して頂く参考に、これまでの活動状況と会の概要をまとめました。

## プロバス倶楽部とは

### ～横濱プロバス倶楽部活動について～

プロバスとはprofessional（専門的職業人）businessman（実業人）の「PRO」と「BUS」をとって作られた言葉で、会社や実業の社会で指導的立場で退職された方、今なお現役で活躍されている方々で構成しており、会員相互の親睦を深めながら今までの貴重な体験や知識とで快適な人生を創造し、その姿を伝え合い、学び合うことができるようにしようとするものです。

「プロバス倶楽部」は、ロータリークラブの奉仕活動の一環として高齢化社会に対応するため、1965年英国で誕生し、ヨーロッパ、米国、カナダ等全世界に急速に広がり、日本では34年前の1988年に兵庫県で第1号のクラブが誕生し、現在では北は北海道から南は九州まで100を超えるクラブが活動しております。横濱プロバス倶楽部は20年前に全国64番目に誕生しました。

神奈川県下では、横濱、横須賀、鎌倉、川崎西、横浜まるにえ、横浜グリーンの6つのクラブが活動しておりますが、当倶楽部は全国協議会の会長・事務局を長期間務めるなど、最も活発なクラブとして定評があります。

数多くの方々がプロバス活動に参加され、新たな知人・友人を得ることを心から願っております。

## 設立20年を振り返って

会員 岩城孝子



私は、倶楽部創立当時（2001年）のチャーターメンバーとして入会しました。団塊と呼ばれる世代ですが、心は常に前向きに「今できることは一生懸命」の心持ちで様々な活動に取り組んでまいりました。

その間、それぞれの分野での知識と経験で日本を支えてこられ、人生の機微に通じ今なお活き活きと活躍されている会員の皆様と出会い、語らいや触れ合う中で私の新しい目は開かれ、日々の生活に潤いが生まれました。

「楽しくなければプロバスではない」を合い言葉に、倶楽部は草創期の10年の節目を経て、20周年を迎えました。同様に私たちも年を重ねましたが、私の中の「感謝」の木も20年の年輪を重ね大きく育っています。

これからも心通う会員の皆様と共に、倶楽部の壮年期に向けて新たな年輪を刻むべく、上を向いて歩いて行こうと思います。

全日本プロバス協議会第十回総会に集った横濱メンバーと福島の本会長（前列右）



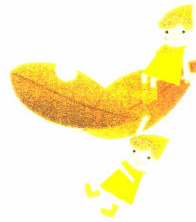
クラブ間も盛んに交流しています



五所川原プロバスクラブとの交流で立俣武多を見学し十三湖訪問しました



東京多摩プロバスクラブメンバーと伊勢神宮を参拝しました



何たってゴルフ！県下の交流会



楽しくなければ  
ば・・・



別府地獄めぐりを楽しむ

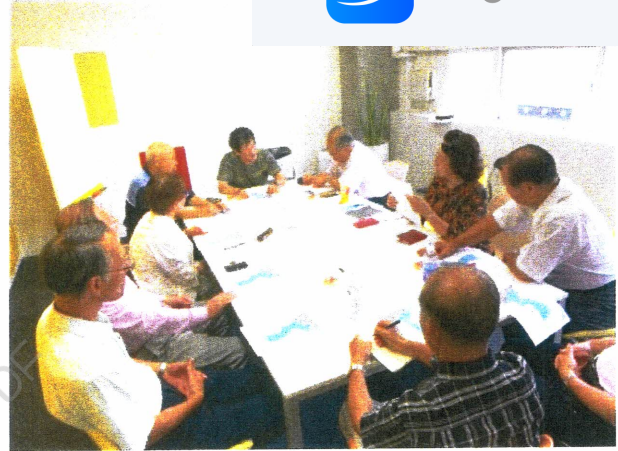


関口会員のモーターグライダーに搭乗

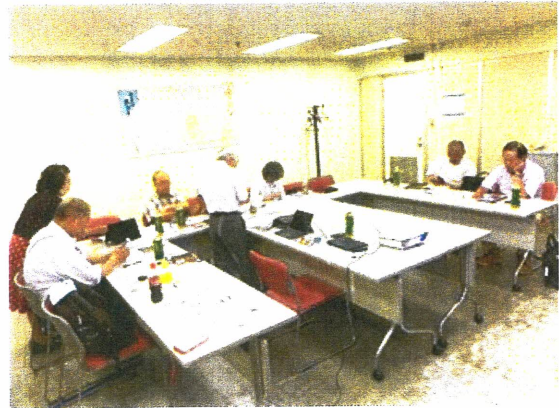


野島公園でのバーベキュー この笑顔

英会話勉強会



パソコン勉強会



ゴルフ同好会、BBQ（バーベキュー）等にカラオケ、麻雀に英語勉強会と「楽しくなければプロバスではない」と盛んに開催されて

お勉強も遊びもは とにかく、楽しいんです

ボーリング同好



麻雀同好会



カラオケ同好会



## ■会員からのメッセージ■

**東野操会員** 20周年を迎え、時の流れの速さを実感しています。当時ライオンズクラブで一緒だった岩城孝子さんより、プロバス倶楽部を手伝ってくれないかとお誘いを受け、入会させていただきました。20年間で、会員の顔ぶれも大きく変わりました。私の入会前の会員はお二人になってしまいました

が、今日までの会員の皆様から学ぶ事も多く、私の知らない世界を随分見させていただきました。30年間社会福祉活動をしてきましたが、会を解散し時間を持て余しています。これからもプロバス倶楽部を楽しみ、皆様との交流を深め、前に進んで行きたいと思っています。

**豆生田信一会員** 入会2年目の新参者です。2018年に定年を前に退職して、落語に専念しました。普通の落語のほか、会社・個人・地域の歴史、相続・防災・SDGsなど社会的テーマといった新しい分野の落語を創作しています。

落語は健康にいいと思っています。第一に、15

分～40分程度の噺を記憶したり、新しい噺を創作したりしますので、脳の活性化になっていると思います。100題ほどの普通の落語を覚え、40題ほどの創作をしました。第二に、落語家仲間の落語を聴いて笑っています。笑いは脳の活性化、免疫力の向上につながるそうです。第三に、どこかの会場でも、ご自宅でも、必要なら座布団、毛氈、めくり台など持参するため、キャリーケースを転がして、駅まで20分歩いて行きます。これが結構運動になります。

私が所属している参遊亭落語会では88歳の会員が今も新しい落語を覚えて演じています。皆様も落語いかがですか？

**丹野弓子会員** 2016年に入会して、早6年目に入りました。すぐに事務局補佐の大役に任せられ、会員の顔も名前も分からず、毎晩夢に会員の顔が出てきて、エーッと名前は？と目が覚めてしまいました。その後、なぜか会員委員長を引き受けてしまい、大先輩に支えられて、何にもお役に立てず、とても良い勉強と経験をさせて頂きました。ありがとうございました。沢山の楽しい行事、毎日の例会、とても楽しみにしております。

**松下尚雄会員** ボーイスカウトの先輩、(故)加藤武さんの紹介で入会。BSとプロバスと会社経営との掛け持ち人生で大忙しの毎日です。過去10年間で、10数回の倶楽部旅行を企画、立案し、又、20周年記



### ■ 90歳を超えて“現役”で活躍■

#### ・鈴木国彦会員 (1930年生れ)

「日本経済新聞」の記者を経て、同社の「人材総合ビジネス会社顧問」を務め世界中で政治、経済等の講演を数百回されました。「アイスホッケー」シニア世界選手権日本代表として活躍され、現在なお数千mの山に毎年登っています。「健康と体力」がモットーだと「生涯現役」を宣言している会員で、「『若い人たち』に『励まし』と『いたわり』を届けたい。青春とは心の持ち方、年を重ねただけでは人は老いないから」と語っています。著書『経済の流れを知る』『企業にとって情報とはなにか』『世界に誇る日本の警察、治安倫理、健康』他

#### ・ダニエル・T山田会員 (1931年生れ)

英語教室の講師をして頂いていますが、今後「私は、昭和の初めに生まれアメリカで育ちその後外国へ旅する多くの仕事をいたしました。その関係で、

念移動例会を、2022年内容豊富な思い出に残る楽しい旅になりました。これからの人生、健康第一で掛け持ちも程程にし、国内外をつれあいとのんびり旅をしたいです。  
(20周年記念誌会員メッセージから)

プロバスの方は知らない多くの外国での出来事や物語を皆さんに語り聞かせたく思います」と述べています。これまでも多くの講演をして頂き、当会20周年記念誌に同氏講演「Generalマッカーサーの思い出」を掲載しています。

#### ・倉嶋康会員 (1933年生れ)

毎日新聞記者として、特ダネ「諏訪メモ」を書いて松川事件の死刑等被告20人全員を無罪とした方で、その他、イカダでルソン島・日本間34日漂流冒険成功、世界30か国遠征凧揚げ、凧揚げ高度世界最高記録樹立、さらに長野オリンピック組織委員としても活躍され、現在もフェイスブック作家として活躍中です。著書『ヤム号漂流記』『風の仲間たち』『松川事件と諏訪メモ』他。当会会報誌「よこはまプロバス通信」に“凧をかついで世界漫遊、ヒマラヤで凧は揚がるかを連載中。



【例会会場】 Y B S南幸ビル9 F

横浜市西区南幸2-15-20

【例会日】 毎月第2金曜日 12:00～14:00

\*ただし、祝日の場合は第3金曜日とする。

\*移動例会（例会会場を別に移して開催）は年間行事  
予定で発表、

実施2か月前に詳細を会員に告知する。

【理事会】 毎月第2金曜日例会終了後15時まで

\*ただし、新年例会、12月クリスマス例会、6月例会・総会及び移動例会時は、第3金曜日12時からとする。会場は例会会場

\*会の運営に関する提案・要望は理事会で検討、例会で発表する。

横濱プロバス倶楽部ホームページ

<http://www.yokohama1probus.com>

### 会員資格・会費など

名称;横濱プロバス倶楽部とします。

目的;会員相互の親睦を深め、倶楽部内の交友を通じて快適な人生を創造します。

会の原則;非政治的、非宗教的、非営利的の3原則とします。

会員資格;専門職務または実業に従事し、指導的な立場にあった方、またはボランティアへの志、活動経験がある方。

会費;年12000円 入会金2000円

会合;毎月1回、毎月第2金曜日、12時より14時まで開催します。

総会;定時総会は、毎年6月の例会日に開催し、会の運営や人事等の重要事項を諮ります。

入会と退会;所定の入会申込書の提出を受け、所定の手続きを経て会員となります。退会は自由です。



2023年1月発行

(事務局) 〒236-0005 横浜市金沢区並木3-3-10-204

事務局長・松下尚雄

電話・FAX 045-784-6549

表紙・画 岡部正久会員